



令和 6 年 4 月 25 日
旭川信用金庫 末広支店
日本政策金融公庫 札幌支店

日本最北のクラフトジン製造施設が稼働開始 ～本場イギリスの原酒や鷹栖町産の小麦など素材にこだわったジン～

サン&ヘイア株式会社（上川郡鷹栖町、代表取締役 南 亜太良）は日本最北のクラフトジン製造施設「鷹栖蒸溜所」を建設し、蒸溜を開始しました。同蒸溜所では、本場イギリスから輸入した原酒をベースにしたものや鷹栖町産の小麦 100%を使用して原酒から一貫した製造を計画するなど、素材に強いこだわりを持ち、その良さを活かしたジン作りが特徴です。

●文化を継承する「跡取り息子」＝お客様・サポート企業様との関係性を大切に

同社の南代表取締役は広告業に従事していた際に、酒造事業の立上げを目の当たりにし、事業により働き方の可能性が広がり、地域産業に与える影響に感銘を受けました。そこで、育った鷹栖町で酒造りを通じて街づくりに貢献したいと考えるようになり、令和3年に同社を設立。ジンの蒸溜に向け設備整備等に取り組んできました。社名の「Son & Heir」は直訳すると「跡取り息子」。「多様な技術や知識、嗜好を継承する方々への敬意と協働」という意味が込められています。

●優しい口当たりが特徴

多くの国内メーカーが焼酎や廃糖蜜由来の原酒を使用するなか、小麦由来の原酒を用いるなど素材にこだわる同社のジンはアルコール感が抑制された優しい口当たりです。オランダから直輸入した最新の蒸溜設備や特製コンクリートタンクでの保存によるきめ細やかな管理が、こだわりを体現しています。本場イギリスの原酒をベースとしたジンは、700ml と 200ml の 2 サイズを用意し 700ml ボトルが先行して販売されます。今後は地域の農産物や特産品とのコラボなど、地域一体となった事業展開が期待されています。

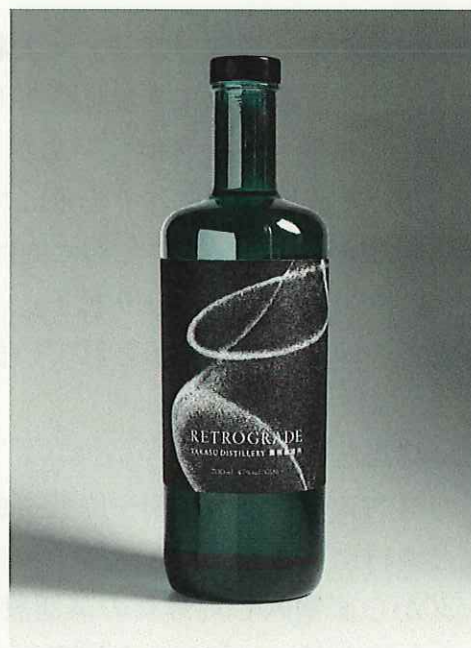
旭川信用金庫 末広支店（支店長 梅田 拓也）と株式会社日本政策金融公庫 札幌支店 農林水産事業（支店長 若山 孝男）は、当該事業に係る設備資金及び運転資金を連携して支援しました。

今後も農林漁業者、食品加工業の皆さまの支援に積極的に取り組んでまいります。

■最新の蒸溜設備



■ジンの香りをつくる原材料：ボタニカル ■別注色を用いた暗緑色のボトル



<企業概要>

企業名	Son&Heir 株式会社
代表者	南 亜太良
所在地	北海道上川郡鷹栖町 1 8 線 1 1 号 5 番地
事業内容	蒸溜酒の製造販売

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫札幌支店 農林水産事業 融資第二課 Tel : 011-251-1265 (担当 : 中島、竹内)
〒060-0001 北海道札幌市中央区北一条西二丁目 2-2 北海道経済センタービル 4 階